

「GIS安全マップ」を作ろう！

上田市立西小学校

【概要説明】

1 危険箇所の確認

※ 夏休み前の『町別子ども会』『地区懇談会』で、支部毎に危険箇所等を出し合い確認した。

【観点】 ※ 地区懇談会では、各支部の大人の目から見た危険箇所も出していただいた。

- ① 防犯 … 不審者の出そうな場所、空き屋、人気のない危険な場所、等
- ② 交通安全 … 危険な交差点、見通しの悪い所、車がスピードを出す道、細道・坂道、等
- ③ 防災 … 河川、池、がけ、落ちると危険そうな場所、等

2 危険箇所の現場確認＆写真撮影

※ 出された危険箇所を子どもたちや職員が確認し、写真（ビデオ）を撮影した。

※ 可能な範囲で支部毎に現場を確認した。



3 入力準備（コメント作成・危険箇所全体の確認）



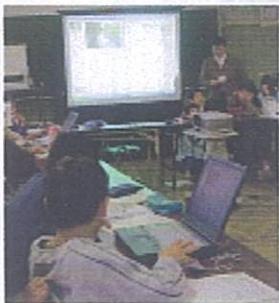
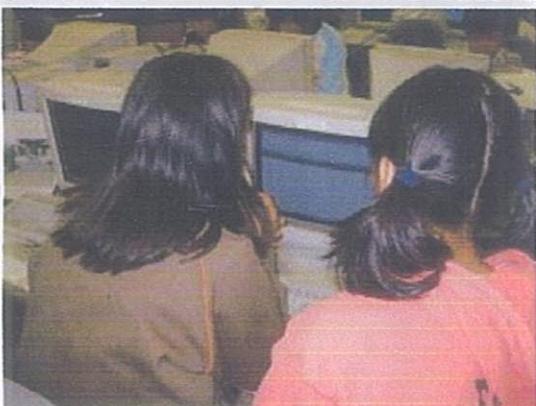
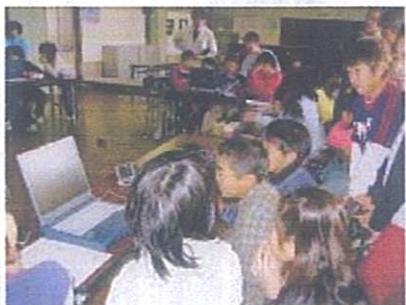
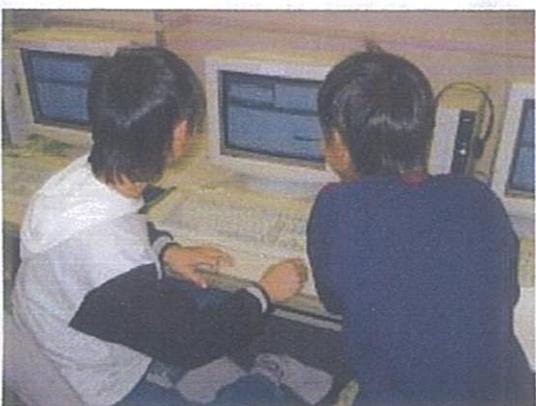
この場所はバイパスへの反対側
にできる道です。
ここはとてもくらくて人気のない場所
なので、少しあんしゃが出てただれもたすけ
てくれません。もしひとりでこの場所へ行
てしまったら、さあきんやな世の中なので
不思議者につれていかれてしまうかも
しません。
ここに行くときは、大人の人といっしょに
行ってください。



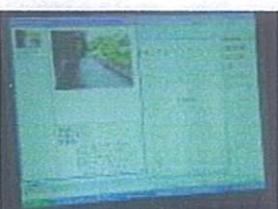
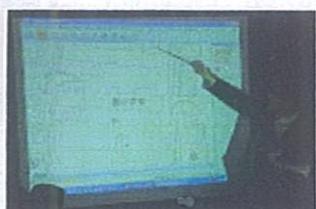
※ 6年生の子どもたちが中心となつて、各支部ごとに危険箇所に関するコ
メントを考え、原稿を作成した。

※地図にシールをはり、学区内の「危
険箇所」と「安心の家」の場所を確認
した。

4 データ入力（5年生の子どもたちが中心となってデータを入力した）



※ G I S システムへの
入力が可能なパソコン 6 台を使って、デー
タを入力する 5 年生
の子どもたち。



※ 2 年生の子どもたちに、やさしく使
い方を説明している 5 年生の子ども
たち。

※ 冬休み前の町別子ども会で、G I S 安全マップ
を使って危険箇所を再確認している場面。

GISデータを入力しよう

西小5年1組

氏名

【しるしを選ぶ】

- ① 描写するもの **赤丸** ▼ ▶クリック
② **つくる** → ダイアログが表示されます

赤丸・・・交通安全
青丸・・・防災(ぼうさい)
黄丸・・・防犯(ぼうはん)

【しるしを入力する場所を決める】

- ① ばしょ **きめる** をクリック
② 十字カーソルを移動させてクリック

【写真を入れる】

- ① しゃしん **ひとつ** をクリック
② Dドライブ→『GIS総合データ』のフォルダをダブルクリック
③ 自分の支部名のフォルダをダブルクリック

(表示→縮小版で見ると実際の写真を見ることができて便利だよ!)

- ④ 使いたい写真を選ぶ(クリック)

同じ場所の写真が複数あって使いたい場合は **Ctrl** キーをおしながらクリック

- ⑤ **開く** をクリック

(○を消したい場合→ **けす** ... 登録からはずすだけでデータは消えません)



【しるしの場所を移動させたい】

- ① **いどう** をクリック
② 動かしたい「しるし」を選択
→□でかこまれる
③ 移動場所をクリック

【文字などを入れる】

※ みつけた日 ... そのままでよいです(いじらない)

※ みつけた人 **常磐町** ▼ ▶クリックしてデータの支部をえらぶ

※ きけんレベル 5・3・1 の中から1つ選ぶ
グループで相談して決めましょう。後から変えられるのでご心配なく!

※ 文字入力 → GIS画面を最小化 **-** → デスクトップ表示

① マイコンピュータ → Dドライブ → GIS総合データ → 支部別ホルダー

② 使いたい「テキストファイル」を選んでダブルクリック → 『メモ帳』表示

③ コピーするはんいをドラッグする(文字が黒くなる)

④ 右クリック → **コピー** を選ぶ

⑤ 『メモ帳』の画面を最小化する **-** ... **X** でもOK

⑥ GIS画面 → 文字入力画面をクリック

⑦ 右クリック → **貼り付け** を選ぶ → 字の間違いなどを直す



【データを保存する】

① **ほぞん** → 作業完了 → **OK**

【データを見る】

① **みる** → 十字カーソルキーを移動させてみたいポイントをクリックする